



世界自閉症啓発デー in HAKODATE 2014

2007年の国連総会で、中東カタール王国王妃の提案により、
毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」(World Autism Awareness Day)、
4月2日～8日を発達障害啓発週間とすることが決議され、
地球規模で様々な取り組みが行われています。

日本でも、日本自閉症協会や厚生労働省等の関係諸団体により日本実行委員会が組織され、
東京タワーのブルーライトアップなどの啓発イベントが開催されています。

そして、ここ道南の地域でも、私たち世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会は、
多くの方々のご協力をいただき、2013年から活動をスタートしています。

これまで自閉症について縁がなかった人、関わる機会のなかった人たちに
少しでも関心を持ってもらえるような、小さなきっかけをつくることがこの活動の一番の目的です。
また、自閉症に限らず、他の障がいや疾患、国籍や人種の違い等々の少数派の人たちが安心して暮らせる社会、
多様性をポジティブに受け入れることの出来る社会こそが、
全ての人にとってあたたかい社会であると考えています。

世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会
2014.4.2 Wed

<http://blue.hakodate-hkd.info/>

南北海道の世界自閉症啓発デーの公式ロゴです。ブルーは啓発デーのシンボルカラー、パズルピースは自閉症の象徴です。希望の光を手をしているのは「北うさぎ」。函館でしか出会えない、ステキな当地キャラクターです。
北うさぎ工房さんのご厚意で使用許可をいただき、サクセンカイギ社さんにデザインをしていただきました



* 開会セレモニー *



実行委員会 大場委員長 挨拶



北海道自閉症協会道南分会会長 葛西るり子様 ご挨拶



函館市教育委員会教育長 山本真也様 ご挨拶



北斗市教育委員会教育長 永田裕様 ご挨拶

北海道渡島教育局次長 中島康則様、同じく指導主事 永長明之様、
北海道議会議員 笹田浩様にもご臨席いただきました。

* ご当地キャラクター大集合 *



北斗市より ゼーシーほっきー



五稜郭タワーより GO 太くん



ねばねば本舗より がゴメマン



函館黒船より クロ>ちゃん



七飯町より ポロトくん&ポ>トちゃん



(株) シンプルウェイ捕獲の イカール星人

＊ 出演アーティスト ＊



ステラマリス合唱団の皆さん



手①シオルガ>制作者 谷目基さんの演奏とトーク



箱館ちんどんの皆さん & 函館商業高校ボラさんの行進

* 展示ブース & 販売ブース *



第1回自閉症啓発デーアート展

画家の外山欽平氏に安積徹氏、コジマ店装さん、大野基氏、画廊一花さん、附属特別支援学校さん、わっとほさん等に、前日までの準備から当日まで、たくさんの方々のご協力をいただきました。また、4/6までの5日間、ギャラリー文林館さんのご厚意で、アート作品の展示をすることもできました。



自閉症啓発19パネル展示



Cog はぐるま 福祉事業所製品販売



自閉症当事者制作アニメーションDVD上映

* アート展人気投票結果発表 & 閉会式 *



日本画家 安積徹氏による人気作品発表&総評



実行委員会 加藤副委員長 挨拶

* ボランティアさん *



函館商業高校の皆さん、稜北高校の皆さん、教育大学函館校の皆さんのボランティアによる、啓発ポットティッシュおよそ2,000個の配布。

ティッシュ準備作業は、遺愛女子高等学校と白百合学園高等学校の皆さんにお手伝いいただきました。

薫屋書店会場

薫屋書店さんと、この道南地域で活動するアーティストの皆さんと一緒に、ものづくり講座を開催しました。
自閉症のシンボルカラーであるブルーをテーマカラーとした作品づくりを通して、
自閉症について参加者に知ってもらえる機会となりました。
後半は、北ウサギのシンボルマークをはじめ、ティッシュやのぼり等々のデザインをしていただいた、
サクセンカイギ社さんも加わって、自閉症とものづくりをテーマにトークセッションを行いました。



手作りアロマ石鹸 CoLeColle 大道春菜さん・本間浩子さん



羊毛フェルト yooouoo felt works tana 玉山知子さん



フラワーアレンジメント verde CHIOSCO 荒倉風太さん



手作りキャンドル CANDLE liLy sayuri さん



ご協力いただいたアーティストの皆さんの作品です

五稜郭タワーブルーライトアップ

日も暮れ始め、寒くなってきた頃、北海道立美術館前の広場にて、五稜郭タワーブルーライトアップの点灯式がスタートしました。

市立函館高校吹奏楽局によるスネキヲ演奏に始まり、函館市長代理として函館市保健福祉部長の種田貴司様、函館市医師会会長で新都市病院理事長の伊藤丈雄様、前田一男衆議院議員代理として秘書の阿部博之様、横山信一参議院議員の代理として奥様の横山美幸様、そして、北海道自閉症協会道南分会副会長の道下康子様にご挨拶をいただきました。他にもご来賓として、五稜郭タワー株式会社社長の中野豊様、北斗市議会議長の池田達雄様をはじめ、北海道議会議員、函館市議会議員、北斗市議会議員の方々にも多数ご来場いただきました。

およそ200名の参加者が、青く光るライトスティックを手にし、18:30にカウントダウン開始。10！ 9！ 8！... のかけ声に合わせて、ついに五稜郭タワーが青く染まりました。

五稜郭タワー様、道立美術館様、函館市教育委員会様、函館市芸術ホール様などなど、多くの方々のご協力をいただいて開催することが出来ました。そして、ほによりもタワーライトアップのアイデアと設備と、そして心強いパワーをいただきました、えぞ共和国の皆様には厚く御礼申し上げます。

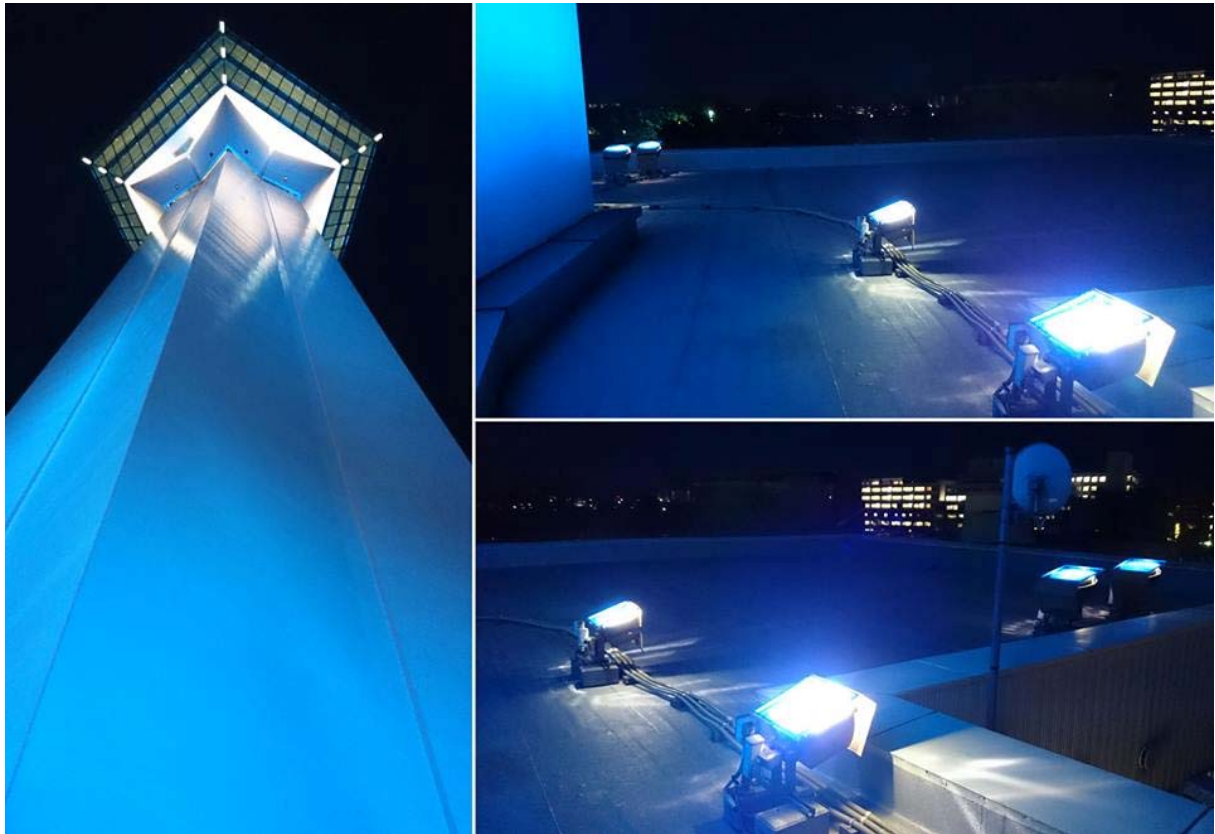
青く染まったタワーに、街中の人たちの何人かが気づき、そしてその内の何人かが、「ほんで、今日、青くはってるんだらう？」と疑問に思い、さらにその内の何人かが、インターネットなどで「自閉症啓発デー」にたどり着いてくれたら...、少しずつですが、そんな思いでこれからも活動を続けていきたいです。

ありがとうございました





五稜郭公園のお堀に浮かぶ逆さタワー（写真提供：麻薙悠子さん）



設備と真下からのタワー 照明スタッフのみが知る青の世界（写真提供：鶴田宏樹さん）



神秘的な濃いブルーに、、、(写真提供：Masaki Uchida さん)



あたたかい明るいブルー (写真提供：麻薙悠子さん)

同じ青でも、多様な表情を見せてくれます。まさに Blue in the Diversity

世界
自閉症
啓発デー
Autism Awareness Day

BLUE in the DIVERSITY

4月2日(木)

Autism Awareness Day
in Hakodate 2014

五稜郭タワーアトリウム & 函館蔦屋書店

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」4月2日～8日は啓発週間が定められています。世界中で、みんなが「自閉症」について知り、考え、行動する日です。「世界の中のランダムな」が自閉症者のイメージカラー。ブルー・ホワイト・オレンジが基本色です。



<http://blue.hakodate-hkd.info>

五稜郭タワー アトリウム

(函館市五稜郭町43-9)

Blue in the Diversity

～音楽とアート、そして愉快的仲間たち～

- 11:00 - 自閉症啓発デーアート展 人気投票開始
- 12:45 - 13:00 箱館ちんどん (丸井館～五稜郭タワー)
- 13:00 - 13:30 開会式
- 13:30 - 14:00 ステラ・マリス合唱団
- 14:00 - 14:30 箱館ちんどん・ご当地ゆるキャラ撮影会
- 14:40 - 15:20 手回しオルガン演奏とお話し 谷目基さん
- 15:30 - 16:00 アート展講評・閉会式

五稜郭タワー ブルーライトアップ点灯式

～Light It Up Blue! Hakodate～

場所：五稜郭タワー周辺/時間：18:00頃

ブルーを
身に付けて
五稜郭タワー
に集合！

<https://facebook.com/LIUBHakodate>



函館蔦屋書店

(函館市石川町85-1)

Blue in the Diversity

～ものづくりを通して知る それぞれの個性～

- | | | | | |
|---|---------------------|--|--|--------------|
| <p>手作りキャンドル体験講座 10:00</p> <p>講師：CANDLE lily sayuri e.w.</p> <p>定員：10名 (親子で参加OK・予約制)</p> <p>参加費：1300円 (材料費)</p> <p>会場：1F文化教室</p> | <p>11:30</p> | <p>10:30 手作りアロマ石鹸体験講座</p> <p>講師：CocoCoco 函館蔦屋書店 山下裕加 e.w.</p> <p>定員：10名 (親子で参加OK・予約制)</p> <p>参加費：500円 (材料費)</p> <p>会場：1Fクラフトまるテーブル</p> | <p>12:00</p> | |
| <p>フラワーアレンジメント体験講座</p> <p>講師：verdeCHIOSCO 荒倉風太 e.w.</p> <p>定員：10名 (予約制)</p> <p>参加費：1500円 (材料費)</p> <p>会場：1F文化教室</p> | <p>4つの
体験講座</p> | <p>13:00</p> | <p>羊毛フェルト体験講座</p> <p>講師：yoomoo felt works tama 玉山知子 e.w.</p> <p>定員：10名 (親子で参加OK・予約制)</p> <p>参加費：1000円 (材料費)</p> <p>会場：1Fクラフトまるテーブル</p> | <p>14:30</p> |

【各お申込み】 ☎ 080-9686-5764 (9:00 - 17:00) ✉ blue.s.h@aioros.ocn.ne.jp

無料 公開座談会

定員40名 (先着順)

「もっと知りたい!ものづくりのこと 自閉症のこと」

司会：おしま地域教育センター 高橋和俊 (e.w.)

CANDLE lily sayuri (e.w.) / verdeCHIOSCO 荒倉風太 (フラワーアーティスト) / yoomoo felt works tama 玉山知子 (羊毛フェルト作家) / サクセンカイ千穂 (デザイナー)

会場：1F文化教室

みなみ北海道の世界自閉症啓発デーの公式ロゴです。ブルーは啓発デーのシンボルカラー。パズルピースは自閉症の象徴です。お星の地を手にしているのは「光なき星」。困難でも自分らしく生きていきたい。そしてご当地キャラクターです。よろしくね!



※タイトルのDiversity(ダイバーシティ)とは、多様性という意味です。

ギャラリー文林館

(函館市本町31-33)

4月3日(木) - 6日(日) 10:00 - 17:00

自閉症啓発デーアート展の出品作品を展示します。

自閉症 って?

生まれつき、脳のタイプが違う少数派の人たちです。100人にひとりかふたりくらいいると書かれています。脳のタイプが違うため、コミュニケーションが苦手だったり、理解のしかたが独特だったりしますが、それが多数派の人たちとは違う能力に結びついたりもします。誰でも長所と短所は食と薬の関係ですよね。歳と、正しい呼び方が変わって「自閉スペクトラム」と言うようになりました。